



東洋英和女学院大学と緑区が 連携・協力に関する基本協定を締結



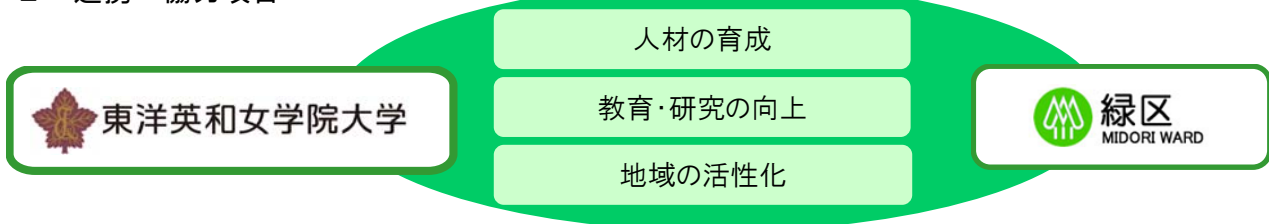
東洋英和女学院大学と緑区は、東洋英和女学院大学の専門性を活かした人材の育成、学術研究の向上ならびに活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展を目的とし、相互の連携・協力に関する基本協定を締結します。

この協定に基づき、東洋英和女学院大学では、緑区に設置される予定の国際交流ラウンジの運営協力、市民を対象とした公開講座の開催等、大学の資源を活用した地域貢献を進めます。緑区では公立保育園における学生の実習やアルバイトの受け入れ、子どもを対象としたイベントへの学生ボランティアの参加等、学生のフィールドワークの場の提供や学生と地域住民の交流など、様々な取組を進めます。

基本協定の概要

1 名称 東洋英和女学院大学と横浜市緑区との連携・協力に関する基本協定

2 連携・協力項目



3 協定締結者

東洋英和女学院大学学長 池田 明史

緑区長 小野崎 信之

主な連携・協力の取組

■ 国際関係

①緑区に今後設置される予定の国際交流ラウンジの運営に協力します。

■ 教育関係

①緑区主催の「子どものまちづくりイベント Mini Mini Midori」へ学生ボランティアが参加します。

②保育に関する相互協力として、公立保育園で学生の実習やアルバイトを受け入れます。

■ 知的資源の市民開放

①保育や教育の専門書を数多く所蔵する大学図書館を、保育や学校関係者に開放します。

②大学の専門分野を活かし、市民向けの公開講座を実施します。

■ 地域関係

①不慮の事態における対応力向上のために、学生に救急救命講習を実施します。

②学生に消防団への入団勧誘を行い、消防団の活動を通じて地域防災力の向上につなげます。

定期的に内容についての報告・検証の場を設け、取組の拡充を図っていきます。

協定締結式

1. 日時

令和2年3月4日（水） 午後1時から

2. 場所

東洋英和女学院大学 5号館 ラーニングcommons（横浜市緑区三保町32）

3. 出席者

東洋英和女学院大学学長 池田 明史

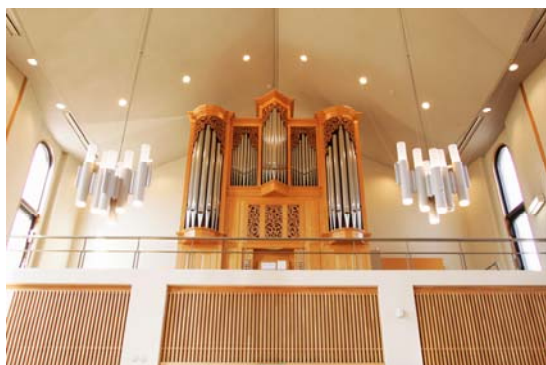
緑区長 小野崎 信之 ほか

※当日、取材にお越しくくださる方は事前にご連絡をお願いします。

【連絡先】 緑区区政推進課 大塚 Tel 045-930-2218

【参考：東洋英和女学院大学について】

所在地	横浜市緑区三保町 32
学 部	2学部4学科 ・人間科学部（人間科学科・保育子ども学科） ・国際社会学部（国際社会学科・国際コミュニケーション学科）
学生数	2,280名（令和元年5月1日現在）
概 要	東洋英和女学院は、カナダ・メソジスト教会の婦人宣教師として来日したマーサ・J・カートメルによって1884年、東京・麻布鳥居坂（現在の港区六本木）に創立されました。神を敬い人に尽くす「敬神奉仕」の建学の精神を脈々と受け継いでいます。 大学は1989年、横浜市緑区に開設。現在は人間科学部人間科学科・保育子ども学科、国際社会学部国際社会学科・国際コミュニケーション学科の2学部4学科を擁しています。また、生涯学習センターでは、一般の方を対象に文芸・教養、語学、音楽・アート、スポーツなど多彩な分野の講座を開講しています。
H P	https://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/index.html



お問合せ先

緑区区政推進課長 大塚 和彦 Tel 045-930-2218

東洋英和女学院大学事務部長 杉崎 勝 Tel 045-922-7250